

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/3/25

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 0 %)

<展望> 『2走した「内野」本来の実力発揮』

ナショナルチームの行事を優先してる事で国内のレースは今年初めてに成る①(内野)、海外の大会は主に中・長距離種目で頑張り、結果を残してるのに「ケイリン」に慣れてないのが連日の仕掛け遅れ、どんなに力あっても攻めなければ宝の持ち腐れとはこの事、最終日ぐらいは積極的に先頭に立つ事か。②(安東)も今回に関しては他所行きのレースをしているが、開き直るのも大事。小倉は1月に走り大活躍をしたのに、今回はどうしたのかは③(國村)、自信持って前々に攻めれば再びの好走も。自力の④(保立)は魅力しかない。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 内野艶和 前を見てしまい、仕掛けるタイミングを逸した。自力。
- 2 安東莉奈 力を出し切れず消化不良です。臨機応変。
- × 3 國村美留莉 練習不足で全然良くないが走る以上は。取れた位置。
- △ 4 保立沙織 内が空いて逃げたが、かゝり切れなかった。自力・自在。
- 5 新井美菜 セッティング変えて少しマシに成った。自在。
- 6 宮安利紗 流れに乗れなかった。何でもやります。
- 7 萩原瑞生 本当は前を取らず、抑えて駆けたかった。先行基本。

<展開予想>

← 【7】 【1】 【2】 3 【4】 5 6

<穴を探る> 動き良好の(保立)が狙い。4-1 4-2

2車単 1=2 1-4 1-3

3連単 1=2-3 4

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『果敢「土居」先行1車の有利』

前回の地元戦を補充で走り、最終日は蔣野翔太の番手に成りズッポリ抜いた⑤(土居)、追い込みもやれば出来るのに、考える事があるのか逃げに徹してるのが生きるメンバーならしっかり押し切るしかない。仲々1着取れないが悪くない③(星島)が番手で、同級生④(櫻井)迄が結束する瀬戸内トリオ。2日目の①(朝日)は中団キープして捲ろうとしたのに、その時は後の村上卓茂が先に来た事で力を余したまゝ終了、これで気合入ったなら捲るか捌きで単進出。②(河村)が追走。九州の2人⑥(立石)に⑦(吉成)は、捲りを残してるので各々にやると決める。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 朝日 勇 寺崎に3番手からカマシ気味に来られて飛び付けなかった。自力・自在。
- × 2 河村章憲 後は藤野さんと思って逃げた。朝日さんに任せる。
- 3 星島 太 優太朗(白井)を援護出来ず悪かった。話をして土居。
- 4 櫻井宏智 和生(吉永)に付いて行けなかった。同級生、太(星島)。
- ◎ 5 土居佑次 やる事はやったが、小浦のスピードが違った。先行基本。
- 6 立石拓也 山川の捲りに付いて行けて良かった。決めず。
- 7 吉成晃一 3番手でも4着なら悪くない。話をして単騎。

<展開予想>

←【5】34【1】2【6】【7】

<穴を探る> 中近コンビで独占。1=2

2車単 5-3 5-1 5-2
3連単 5-3=12

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『やる気の「飯塚」には気力充実「寺崎」』

予選の③(飯塚)は119期の新人石田拓真を相手に鐘前から逃げて結果は6着に沈んだが、やるだけの事はやったし、2日目は先き捲りで干切った小浦凧には追い付かなかったが好スピードで2着をキープと、前回から調子は上って居り、⑦(斎藤)との2分戦なら逃げて捲りに成っても連対外さないのでは。番手は2日目に逃げて「漢」を見せた②(寺崎)、逆転の方が狙い。⑤(荒木)迄が本線。2日目の①(藤野)は、任せた河村章憲は捲ってくれたのに、川口聖翔に一発で飛ばされては調子今イチだけど、後輩(斎藤)が逃げてくれる条件で。⑥(小西)が3番手で、④(黒田)はこゝも決めず。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 藤野一良 河村に離れたのが全て、済みません。後輩、敦(斎藤)。
- ◎ 2 寺崎祐樹 やるだけの事はやったので。話をして、隼人(飯塚)。
- 3 飯塚隼人 自分だけでは。熊本の2人に任されたので自力。
- 4 黒田大介 思った以上に伸びた。初日同様、決めず単騎。
- × 5 荒木真滋 祐樹(寺崎)は逃げてくれたので捲りを止めに行った。再度。
- 6 小西誠也 小浦に離れた事が悔しい。ライン大事に大阪。
- 7 斎藤 敦 連日仕掛け遅れては。最終日こそはの自力。

<展開予想>

←【7】16 4【3】25

<穴を探る> 中近トリオが狙い。1-7 1-6

2車単 2=3 2-1 2-5
3連単 2=3-15

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『数の力で中国トリオがリード』

予選は後藤大輝に叩き合いを挑んだ③(白井)、2日目は星島太・黒田大介を連れて鐘前から飛ばしたが、山川奨太にアッサリ捲られては練習する必要ありでも、やるべき事はやって居り、このメンバーなら逃げに徹し押し切る。珍しく今回は冴えない①(井上剛)、予選は蔣野翔太に離れ、2日目は単騎なのに後方のまゝとは、それでも(白井)の番手に行ける事で、④(山根)迄がライン。2日目は先輩、朝日勇の後から非情にも仕掛けた②(村上)は総合力で他をリードして居り、自由に走れる単騎なら無条件で頭からの狙い。福岡は⑤(片山)の自力に⑥(神開)で結束。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井上 剛 単騎で一発狙ってたが、前は遠すぎた。優太郎(白井)。
- ▲ 2 村上卓茂 伸びたと思ったが届いてなかった。こゝは自分でやる。
- ◎ 3 白井優太郎 先行して捲られてはまだまだでしょう。逃げます。
- × 4 山根泰道 前に任せての事なので。予選で任せた剛(井上)。
- 5 片山直人 隼人(飯塚)に付いて行っただけです。自力。
- 6 神開将暢 脚には余裕あるので展開次第。直人(片山)。
- 7 坂田 学 村上君と話をして俺も自分で。

<展開予想>

←【3】 1 4 【2】 【7】 【5】 6

<穴を探る> 悪くない(村上)が捲る。2-7 2-3

2車単 1=3 1=2 1-4

3連単 1=3-2 4

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『快調「横内」迷わず逃げる』

予選の③(横内)は赤板から逃げて捲りの小浦凧に並ばれたが、そこでスイッチ入ったのか3コーナーでガイと踏むや、小浦を瞬時に引き離したのが現在の調子、このメンバーはどの観点から見ても先行は1車。番手に成った①(櫻井)、123期としてデビューする山根慶太・中原航大・青木瑞樹・奥田浩輔の師匠として意地でも逆転するか。予選で(横内)に離れた④(小川巧)が3番手を固める瀬戸内ラインは強力過ぎる。⑦(樋口)に任された②(志水)は捲りを出すか、流れでは(横内)の番手で勝負するか。⑤(三浦)に任された⑥(川口)は2日目のやる気を再現せば。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 櫻井太士 弱点の踏み出しの悪さで離れた。先輩と話して横内君。
- × 2 志水祐彦 被った事できつかったですね。調子は大丈夫。前々。
- ◎ 3 横内裕人 後藤との脚力差を思い知らされた。自力です。
- △ 4 小川 巧 内へ行ったけど届かなかった。太士(櫻井)に任せる。
- 5 三浦 靖 納得して固めた結果。予選で任せた聖翔(川口)。
- 6 川口聖翔 宝満さんに任されたので気合入った。自力・自在。
- 7 樋口有樹郎 掬われたりしてきつかった。志水さんに任せる。

<展開予想>

←【3】 1 4 【2】 7 【6】 5

<穴を探る> (志水)起死回生の捲り。2-7 2-3

2車単 3=1 3-4 3-2

3連単 3=1-2 4

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『先行 1 本「石田」のラインで上位独占』

追加と言う事で疲れているのか前回迄とは別人に成ってる④(石田)、あれだけ逃げてたのに今回は 1 度も先頭に立てないのを猛省したのであれば前を取り、⑦(山川)には叩かせず赤板から末良く押し切るのがベスト。この点数ならもっと伸びても良いのは②(宝満)、スナリの番手なら世間の人気通り、抜いてこそに成る。特選シードの実力者①(小川圭)に 3 番手はハコも同然。単騎の⑥(吉永)迄が一応ライン。九州は自力・自在の⑦(山川)に③(城戸崎)⑤(八尋)で並びはしたが、厳しいのは否めない事実。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 小川圭二 横内は頑張ってくれた。こゝは中部の 3 番手。
- ◎ 2 宝満大作 聖翔(川口)が強かった。拓真(石田)の番手。
- 3 城戸崎隆史 島村君に任せた事なので。山川君に任せる。
- 4 石田拓真 力不足で金子さんに迷惑掛けた。自力です。
- 5 八尋翔平 神開さんに悪い事してしまった。九州でまとめり 3 番手。
- × 6 吉永和生 カマシを狙ったんですよ。2 着なら悪くない。単騎。
- 7 山川奨太 脚を使わず中団取れたのが勝因。自力主体。

<展開予想>

←【4】21【6】【7】35

<穴を探る> 3 番手(小川圭)が抜け出す。 1-2 1-4

2 車単 2=4 2-1 2-6

3 連単 2=4-16

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 55%)

<展望> 『乗って来た「小浦」先頭のライン優勢』

予選こそ横内裕人の逃げを捲れなかった⑥(小浦)、2 日目のハイパワーが実力であり調子か、③(島村)と実質 2 分戦なら逃げを第一に、捲りに成っても全力で仕掛ければ 3 連対を外さないのでは。番手に成ったのは初日特選を制した①(金子)、敬意を表して逆転する方を優先したが、②(奥谷)迄が数と総合力で、福岡・徳島コンビをリードしてる。準決はガッカリだった(島村)は予選同様④(佐藤健)に任された事で、やってる事は又しても早目の先行かも。⑦(川口)に任された⑤(吉川)の狙いは前団のもつれを捲り。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 金子浩貴 内にもっと早く決めてれば決勝に乗れてましたね。小浦君。
- △ 2 奥谷広巳 調子は見ても通り。金子の後を固めます。
- 3 島村 匠 ついムキに成ってしまった。健太(佐藤)さんの前で自力。
- × 4 佐藤健太 太田さんは車間空けて外を来たんですね、脚負け。予選同様、匠。
- 5 吉川嘉斗 小川圭二さんの後を固めた結果。任されたので何かする。
- 6 小浦 凧 位置取りも良かったし、タイムも納得。近畿と決める自力。
- 7 川口秀人 内を締めた時に、つい前に進んでしまった。吉川に任せる。

<展開予想>

←【6】12【3】4【5】7

<穴を探る> 久留米コンビで仲良く。4=3

2 車単 1=6 1-2 1-4

3 連単 1-6=2

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『充実「大久保」「吉村」力の両立』

2日目の①(大久保)はスタート牽制して重注を貰うくらいなら、ポンと前を取ってそこから組み立てれば連勝は堅かったのに、流れの中で仕掛けはしたが、それ迄に脚を使い、③(石井)の逆転を許したものの、優勝しか狙わないなら②(吉村)に直付けか、射程圏に置いての捲り勝負。連日のパワーは(大久保)を上廻ってる(吉村)の3連勝こそが本命なのかも。2日目に小倉好走型の面目躍如で1着取った復調(石井)も侮れないが、気合に運行の巧みさは光ってる⑤(佐伯)は3連対には入れ度い。良い意味で開き直って欲しいのは「小倉女」④(村田)、捲りの威力で小倉3回目の優勝。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大久保花梨 もっと最初から全力で踏むべきでした。優勝する自力。
- ◎2 吉村早耶香 しっかり仕掛けられたので初日より良かった。全力で頑張ります。
- ×3 石井貴子 この1着は調子と言うより枠番に恵まれました。自力基本。
- 4 村田奈穂 連日積極性に欠け、力出し切っていないのが悔しい。決勝こそは。
- △5 佐伯智恵 内を来られて焦ったが、調子は変わらず。取れた位置。
- 6 河内桜雪 ミッドの調整は難しいが、悪くない。自在です。
- 7 中村由香里 吉村さんの踏み出しに付いて行けて良かった。前々自在。

<展開予想>

←【2】 【3】 7 【1】 5 【4】 【6】

<穴を探る> 決勝こそは(村田)が狙い。4-1 4-2

2車単 1=2 1-5 1-3
3連単 1=2-3 5

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%)

<展望>『超新人「後藤」バースディ特進へGO!』

予選・準決はスタートを決めて赤板から突っ張り、2周を余力残して押し切ってる②(後藤)、仕上がりは万全、単騎は望む処か、何故なら誰気がねなく持ってる力を100パーセント発揮出来るのは有利でしか、22歳の誕生日にS級特進を決める。決勝のために後輩⑥(多田)を残した①(田中)が、展開と実力で(後藤)の連勝を止める一番手。準決で(後藤)に世話に成った④(太田)は、特選こそ別線したが何度か世話に成ってる③(中野)に任せたのは中近の絆なのでは。今期はS級点しか狙ってない⑦(蔣野)は、⑤(藤原)に任された事で(後藤)には行かず自力でやる気合。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 田中勇二 全部、多田がやってくれました。迷わず多田に任せる。
- ◎2 後藤大輝 突っ張ると決めて、それをやれるので調子良い。特昇は決めます。
- △3 中野雄喜 1着を取れたけど捲られてますから。僕は自力です。
- ×4 太田剛司 健太(佐藤)に任せて正解した。世話に成ってる中野君。
- 5 藤原 浩 岡山の2人に付いて行っただけですよ。四国の先輩蔣野。
- 6 多田晃紀 勇二(田中)さんに残して貰った。前で逃げます。
- 7 蔣野翔太 櫻井さんに入れて貰ったからです。藤原さんの前で自力。

<展開予想>

←【6】 1 【3】 4 【7】 5 【2】

<穴を探る> (後藤)の優勝で(蔣野)。2-7

2車単 2-1 2-3 2-4
3連単 2-1-3 4 6